

令和2年度一般会計予算

まちの予算を 報告します

令和2年度の一般会計予算が決まりましたので、概要と主な事業を紹介いたします。

ました。その上で、新規・従来の区別なく事業を選択しました。

予算編成の基本的な考え方

第2次安来市総合計画の将来像「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」の実現に向けて、引き続き各種事業に取り組みます。また、「安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口減少対策と市の創生を目的に施策への取り組みを重点的・着実に進めていきます。

一方で一般財源は減少傾向です。歳入に見合った歳出が予算の基本であるということを再認識し、行財政改革の徹底を図ります。

また、予算編成では、多様化する市民ニーズを的確に捉え、事業の成果や優先順位を検証し

今後の行財政運営

第4次行財政改革大綱、同実施計画で位置づけた取り組みを確実に実施します。これによって歳出の適正化、将来負担の軽減を図ります。特に市の保有する公共施設は、維持管理や運営面の負担が大きいため、公共施設等総合管理計画を着実に進め、最適な維持管理や運営、見直し等を進めていきます。



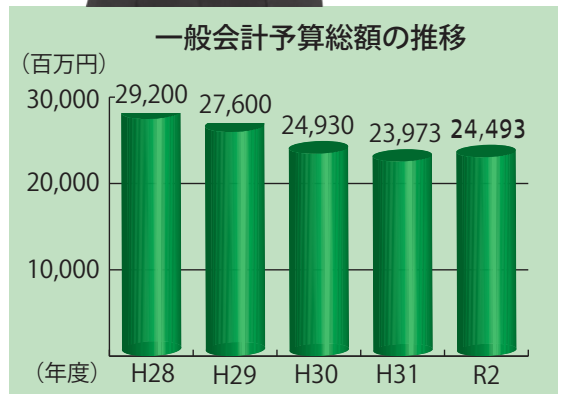
令和2年度予算総括表

(単位：千円・%)

会計名	予算額	前年増減率
一般会計	24,492,665	2.2
特別会計	11,589,370	△ 16.9
国民健康保険事業	4,372,000	△ 4.4
後期高齢者医療事業	1,149,600	11.3
介護保険事業	5,158,000	0.8
電気事業	68,500	△ 10.7
生活排水処理事業	840,000	△ 72.3
母里財産区	1,000	66.7
井尻財産区	150	0.0
赤屋財産区	120	20.0
合計	36,082,035	△ 4.8



一般会計総額は4年ぶりに対前年比増となりました。



歳入・歳出のポイント

ポイント

歳出は、下表の5区分で前年と比べて増となりました。

主なものとして、民生費では、1億5761万円の増となりました。これは、社会福祉施設等整備事業や放課後児童健全育成事業などによるものです。教育費では、広瀬中央公園総合体育館等体育施設の改修工事や備品購入費などにより、1億8833万円の増となりました。

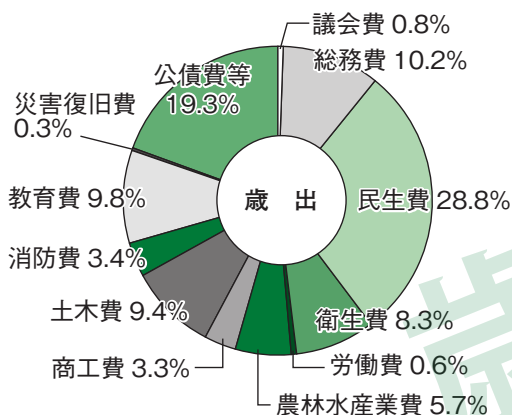
また、大型建設事業費の償還開始により、公債費等が4億9157万円の増となっています。

歳入は市税を52億2466万円を見込んでいます。これは、市税では固定資産税の増はあるものの、法人市民税などの減により総額で0.5%減となったためです。

交付金等は、1億2265万円の増を見込みました。これは、昨年10月からの消費税等の増税により、地方消費税交付金が増となったことが要因です。臨時財政対策債を除いた市債は、大型事業の完了により2.0%減の13億4千万円となりました。

(単位：千円)

歳出予算内訳 (目的別)

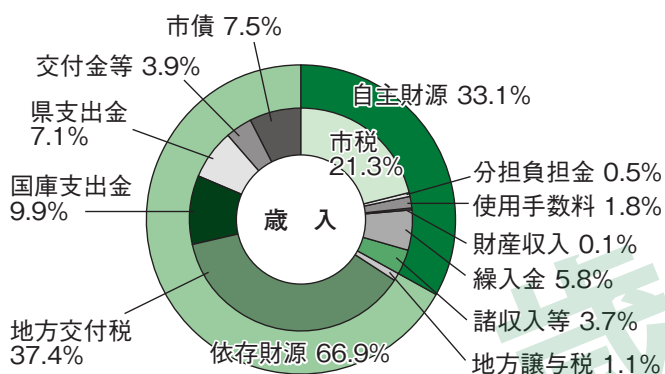


【用語】 民生費…高齢者・障がい者福祉施策、児童対策など
衛生費…予防接種や各種検診、ごみ処理など
公債費…借入金の元金・利子の返済など

区分	令和2年度	前年増減
議会費	199,131	383
総務費	2,496,783	7,954
民生費	7,054,862	157,611
衛生費	2,036,413	△ 38,157
労働費	158,724	△ 3,557
農林水産業費	1,395,290	△ 77,671
商工費	814,513	△ 63,382
土木費	2,308,031	△ 76,655
消防費	835,892	△ 59,766
教育費	2,398,184	188,330
災害復旧費	79,000	△ 7,000
公債費等	4,715,842	491,575
合計	24,492,665	519,665

(単位：千円)

歳入予算内訳



【用語】 依存財源…国・県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源

区分	令和2年度	前年増減
市税	5,224,660	△ 26,514
分担負担金	112,294	△ 144,348
使用手数料	429,548	△ 5,581
財産収入	19,111	424
繰入金	1,416,466	16,664
諸収入等	895,859	△ 58,957
地方譲与税	275,001	18,000
地方交付税	9,160,000	400,000
国庫支出金	2,426,798	124,253
県支出金	1,746,384	160,873
交付金等	944,244	122,651
市債	1,842,300	△ 87,800
合計	24,492,665	519,665



保健・医療・福祉

52億
9000万円

安来市立病院経営・整備検討事業

564万円

市立病院の将来を見据えた抜本的な経営改革に取り組むとともに、新安来市立病院の基本構想の策定を行います。

社会福祉施設等整備事業
9904万円

地域の実情に応じた質の高いサービス提供体制を整えるため、介護施設の整備や開設準備経費等を支援します。



子育て・教育・文化

49億
6400万円

放課後児童健全育成事業

1億3542万円

昼間、保護者が仕事等により家庭にいない小学校児童に対して放課後に「遊びの場」「生活の場」を提供し、子どもの健全な育成を図ります。

母子健康包括支援センター事業
467万円

母子健康包括支援センターを



▲広瀬総合体育館で行った体力測定会。

開設し、全ての妊婦さんと面談を行います。妊娠期から子育て期までの相談窓口として関係性を構築し、切れ目のない支援体制を整えます。

教育ICT環境整備事業

1524万円

子どもの学びの過程を質的に高めていくため、教育のICT環境と整備を行います。

大型提示装置の設置やデジタル教科書等の活用を進め、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業を実施します。

体育施設整備事業

2億5000万円

広瀬中央公園総合体育館等体育施設の改修工事や備品購入を行います。安全で快適な体育施設を安心して利用できる環境を

提供し、市民の健康増進を図ります。

給食センター管理事業

2億522万円

これまで配食していた12カ所の学校と幼稚園に加え、今年度は、新たに十神小学校、飯梨小学校、能義小学校、南小学校、宇賀荘小学校に給食を配食します。

史跡富田城整備事業

7310万円

月山富田城跡を地域のシンボルとして観光資源や生涯学習の場として活用できるようにしています。

今年度は、千畳平、山中御殿、山頂部地区で、史跡保護工事や便益施設の整備、歴史資料館のガイダンス施設整備等を行います。



▲給食センターでは、令和2年度から各小中学校等へ約3,100食分を配食します。

自然・環境保全

6億
1000万円

ごみ収集事業

1億5585万円

一般廃棄物の円滑な収集運搬、地域の清掃活動の支援を行います。また、不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の未然防止につなげます。



防災・防犯

8億
6800万円

消防団員用器具費購入事業

144万円

消防団員の資質向上と消防資機材の維持管理等を行い、火災を予防し水害や地震等からの被害の軽減を図ります。また、消防団活動を実施する上で、装備品（防火衣）や災害対応に必要な器具を購入します。

機械器具購入事業

3300万円

14年以上が経過した伯太救急自動車を更新し、救急体制を整えます。



ふるさと寄附は

次のような事業に活用しました

- ・安田要害山の遊歩道整備
- ・親子交流センター駐車場整備
- ・小児予防接種



▲安田要害山から望む大山。



防災対策事業
1553万円
災害に備え、各種計画の策定や防災訓練の実施、資機材整備、非常物資の備蓄を行います。また、自主防災組織への活動支援や防災士資格取得支援を行い、地域防災力の向上を図ります。

企業立地雇用促進奨励金事業
8704万円
企業等の新設、増設または移設について投下固定資本総額に応じた補助を行うほか、新規に雇用する常用雇用量に応じた補助を行い、雇用促進を図ります。
観光振興事業
1億2155万円
清水寺や月山富田城跡など、市内を代表する観光地のPRや各種観光キャンペーンの実施により誘客を図ります。
多面的機能支払交付金事業



産業・観光・雇用

22億
9000万円

企業立地雇用促進奨励金事業

1億7663万円
地域共同による農用地、農業用施設等の地域資源の利用を進めることで農村環境の保全や農業用施設等の長寿命化を図ります。
移動通信用鉄塔整備事業
1億3290万円
移動通信用鉄塔を整備することにより携帯電話不感地域の解消を図ります。
安来港飯島線道路改良事業
2億6993万円
安来港飯島線（第一中学校前の道路）の改良工事を行います。この路線は通学路としての利用もあることから、工事を行うことで児童・生徒の通学時の安全確保を図ります。
中海ふれあい公園整備事業
7473万円
市民の憩いの場を整備するため中海ふれあい公園のスポーツ広場（半面）、イベント広場、ランニングコースの造成工事を行います。また、スポーツ利用に必要な備品の購入などを行います。



都市基盤・生活

35億
4100万円

移動通信用鉄塔整備事業

結婚を望む独身男女の相談や出会いから結婚に至るまでの支援を行うため、結婚相談体制の充実と関係機関との連携強化を図ります。
地域づくり推進事業
60万円
島根県から「小さな拠点づくりの取組についてのモデル地区」に選定された中山間地域で住み続けられる地域づくりの取り組みを5カ年計画で実施します。



参画・協働・行財政

22億
2000万円

結婚支援事業

257万円



▲リニューアルした「え〜ひだ市場」。